

ご質問・VEご提案・見積依頼 など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



# 高知丸高

特殊基礎工事

第 115号

新技術情報

平成27年11月

〒781-0014 高知県高知市薊野南町28番2号  
[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641  
[Email] [marutaka@ceres.ocn.ne.jp](mailto:marutaka@ceres.ocn.ne.jp)

## 東北地方 岩手県大船渡 漁港災害復旧工事 ダウンザホールハンマー先行削孔併用 全旋回オールケーシング工法

岩手県東日本大震災津波復興計画において、海岸施設の復旧・整備工事が多く進んでいる。大船渡の施工現場は、未風化で無亀裂な、新鮮な硬岩・転石が多く、全旋回オールケーシング工法のみでは、ケーシングビットの摩耗が激しく、チゼルハンマーでは破碎が困難な為、補助工法として飛散対策型ダウンザホールハンマーで先行削孔(芯抜き)し、その後、全旋回で掘削・砂置換後、パイプロフオンサーで鋼管杭を打設する。補助工法のダウンザホールハンマーにより、施工性を向上し、大幅な工期短縮を実現！ 引き続き、鋼矢板の先行堀として、施工中！

ダウンザホールハンマー 芯抜き



全旋回 掘削



破碎された未風化無亀裂 超硬質岩



施工場所: 岩手県大船渡

# 沖縄県 某工事にて、 水陸両用作業車 フル稼働中！！



水陸両用作業車 分解積込 高知港発

水陸両用作業車仕様(別規格有)



【MT70仕様書】	
7口容量	39.0m <sup>3</sup>
登坂能力	16.0度
吊上能力	2.9t
走行速度	1.0km/h
運転質量	30.0t

沖縄県における作業現場では、1台で、水中、陸上、泥上で走行及び作業可能な水陸両用作業車を用い、浚渫作業が進んでいる。水陸両用作業車は、干満に関係なく、通常のバックホウでは侵入不可能な湿地帯、軟弱地盤でも走行可能。アタッチメント(バックホウ・グラブバケット・油圧ツカミ・オーガー・パイプロなど)を交換することで、様々な用途に対応。浚渫作業、瓦礫除去、道路復旧救助、地盤改良、杭基礎、鋼矢板・H鋼打抜工などに活躍できる。

## 東日本大震災に応援 水陸両用作業車の施工事例



経済産業大臣より表彰

宮城県仙台市女川町

宮城県仙台市東松島町

宮城県仙台市亙理町

配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。